

**平成28年度予算に係る
公共土木事業及び単独公共土木事業**

主要箇所の概要

地域高規格道路 **山陰近畿自動車道（鳥取豊岡宮津自動車道）**
一般国道312号（野田川大宮道路）
 （宮津市須津～京丹後市大宮町森本）

山陰近畿自動車道（鳥取豊岡宮津自動車道）は、鳥取市から豊岡市を経て宮津市に至る延長約120kmの地域高規格道路で京都縦貫自動車道と連結し、京阪神地域との交流を促進するとともに、中国横断自動車道姫路鳥取線、北近畿豊岡自動車道等とともに北近畿の広域的なネットワークを形成する重要な路線です。

野田川大宮道路は、平成23年3月に供用開始した宮津与謝道路と接続し、京都縦貫自動車道とともに、府最北の京丹後市と府南部地域を結ぶ重要な南北軸を形成し、丹後地域の社会経済や観光を支援するとともに、冬季の交通困難箇所である水戸谷峠等現道の国道312号における交通の円滑化・安全性向上を図るものです。

平成28年度は、引き続き橋りょう工、設備工及び舗装工等を推進し、供用開始を目指します。

◎事業概要

全体計画	H27までの実績	H28計画
事業期間：H17～H28 事業延長：4.3km 幅員：7.0(12.0)m （2車線） 総事業費：約169億円	事業概要：用地補償 道路築造工 トンネル工 橋りょう工 事業費：約142億円	事業概要：橋りょう工 設備工 舗装工 安全施設工 事業費：27億円 （H27補正24.8億円含む）

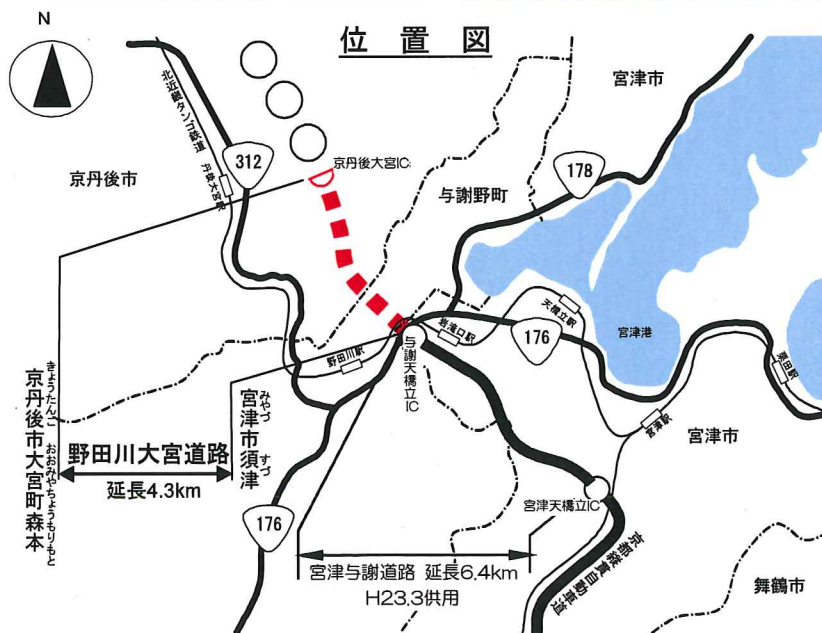
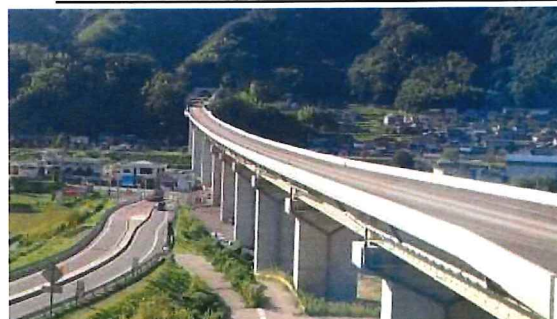
◎事業効果

- 京都縦貫自動車道と連結し、京都府北部地域と京阪神地域との交流を促進します。
- 日本海側の観光資源を結ぶ周遊ネットワークを形成し、観光振興に重要な役割を果たします。

施工の状況（仮称 野田川橋りょう）



現道の状況



一般国道307号（市辺～奈島）

(城陽市市辺～奈島)

一般国道307号は、滋賀県彦根市を起点とし、宇治田原町、城陽市、京田辺市を経て、大阪府枚方市に至る幹線道路で、京奈和自動車道等に連絡し、災害時に重要な役割を担う第2次緊急輸送道路に指定されています。また、現在建設中である新名神高速道路の宇治田原IC（仮称）予定地に位置し、アクセス道路としての重要性が高まっていますが、当該区間は、線形不良箇所が連続し、車両の円滑な走行の支障となっています。

このため本事業は、線形改良を実施することで、高速道路へのアクセス等の向上を図るもので、平成27年度から事業に着手しております。

平成28年度は、用地測量を実施します。

◎事業概要

全 体 計 画	H27 までの実績	H28 計画
事業期間：H27～H35 事業延長：1.3km 幅 員：6.5(10.5)m 総事業費：約9億円	事業概要：測量・設計 事業費：0.2億円	事業概要：用地測量 事業費：0.1億円

◎事業効果

- 線形改良により、現道の交通難所を解消し、安全で円滑な走行に寄与します。
- 第2次緊急輸送道路としての信頼性が向上します。
- 高速道路へのアクセス向上により、地域産業の振興や交流人口拡大等に寄与します。

現道の状況



位置図



一般国道307号（奥山田バイパス） （宇治田原町奥山田）

一般国道307号は、滋賀県彦根市を起点とし、宇治田原町、城陽市、京田辺市を経由して、大阪府枚方市に至る延長約105kmの幹線道路で、京奈和自動車道等の広域幹線に連絡し、関西文化学術研究都市へのアクセス道路となる重要な路線であり、災害時に重要な役割を担う第2次緊急輸送道路に指定されています。

奥山田バイパスは、平成16年度に完了した裏白バイパスに引き続き着手したものであり、幅員狭小、線形不良区間について、延長約1.7kmのバイパス事業を実施するものです。平成17年度より新規着手し、大杉トンネル・奥山田2号橋が完成しています。

平成28年度は、引き続き道路築造工、橋りょう工を推進します。

◎事業概要

全体計画	H27までの実績	H28計画
事業期間：H17～H29 事業延長：1.7km 幅員：6.5(8.0)m 総事業費：約35億円	事業概要：用地補償 道路築造工 トンネル工 橋りょう工 事業費：約29億円	事業概要：道路築造工 橋りょう工 事業費：1.7億円

◎事業効果

- 大型車の離合が容易となり、通行車両や歩行者の交通の安全性と利便性が向上します。
- 第2次緊急輸送道路としての信頼性が向上します。
- 滋賀県との交流連携を促進します。

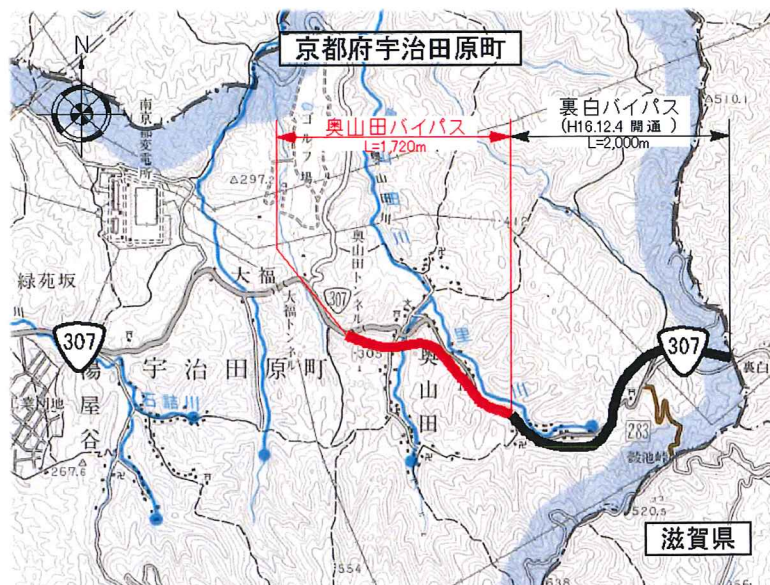
施工の状況（鋼製栈橋）



施工の状況（奥山田2号橋）



位置図



きたおおかわら
一般国道163号（北大河原バイパス）
そうらくぐんみなみやましろむらきたおおかわら
 （相楽郡南山城村北大河原）

一般国道163号は、関西圏と中部圏を結ぶ主要な幹線道路で、名神高速道路、国道1号、国道25号（名阪国道）等を補完する路線であり、第1次緊急輸送道路にも指定されるなど重要な路線です。しかしながら、本路線の相楽郡南山城村北大河原は、幅員狭小や線形不良区間が連続し、JR関西本線との鉄道交差部で桁下高制限（4.1m）があるなど、車両の円滑で安全な通行が困難な状況となっています。

このため本事業は、幅員狭小・線形不良・桁下高制限区間をバイパス道路により解消し、安全な生活環境と良好な走行環境の確保を図ろうとするものです。

平成18年度より新規着手し、用地補償、道路築造工及びトンネル本体工を実施してきました。

平成28年度は、引き続き道路築造工、トンネル設備工、舗装工を推進し、バイパスの供用開始を目指します。

◎事業概要

全体計画	H27までの実績	H28計画
事業期間：H18～H28 事業延長：3.2km 幅員：6.5(8.0)m 事業費：約80億円	事業概要：用地補償 道路築造工 橋りょう工 トンネル本体工 事業費：約77億円	事業概要：道路築造工 トンネル設備工 舗装工 事業費：約3億円

◎事業効果

- バイパス整備により交通事故の低減を図り、第1次緊急輸送道路としての安全性・信頼性が向上します。
- 現道から通過交通を分離し、沿道環境の改善を図ります。
- 京都府相楽地域と三重県伊賀市を始めとする沿線市町村との交流・連携を促進します。

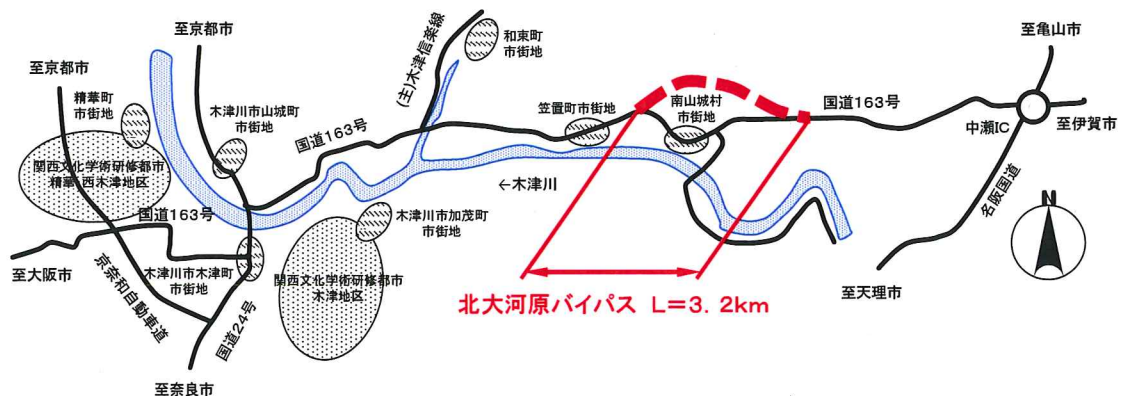
現道の状況



施工の状況



位置図



ほうき 一般国道423号 (法貴バイパス)

かめおか にしべつじん そがべ
(亀岡市西別院町～曾我部町)

亀岡市南西部を通る国道423号は、大阪市北区の国道25号を起点とし、箕面市を^{みのお}経由した後、亀岡市で国道9号に至る約5.3kmの道路で、近年は箕面有料道路の開通により大阪市内までの時間・距離が大幅に短縮され、京都府中部地域と阪神地域とを結ぶ重要な幹線道路となっています。

しかし、京都府域の亀岡市西別院町から^{にしべつじん}曾我部町^{そがべ}に至る区間は急カーブや急勾配が連続し、第1次緊急輸送道路に指定されているにもかかわらず異常気象時の事前通行規制区間であるため、車両の安全で円滑な通行に支障をきたしています。

このため本事業は、現道の急勾配・線形不良区間を迂回するバイパス道路を整備することにより、通行車両の安全で円滑な通行を図るものです。

平成28年度は、引き続き用地測量を実施します。

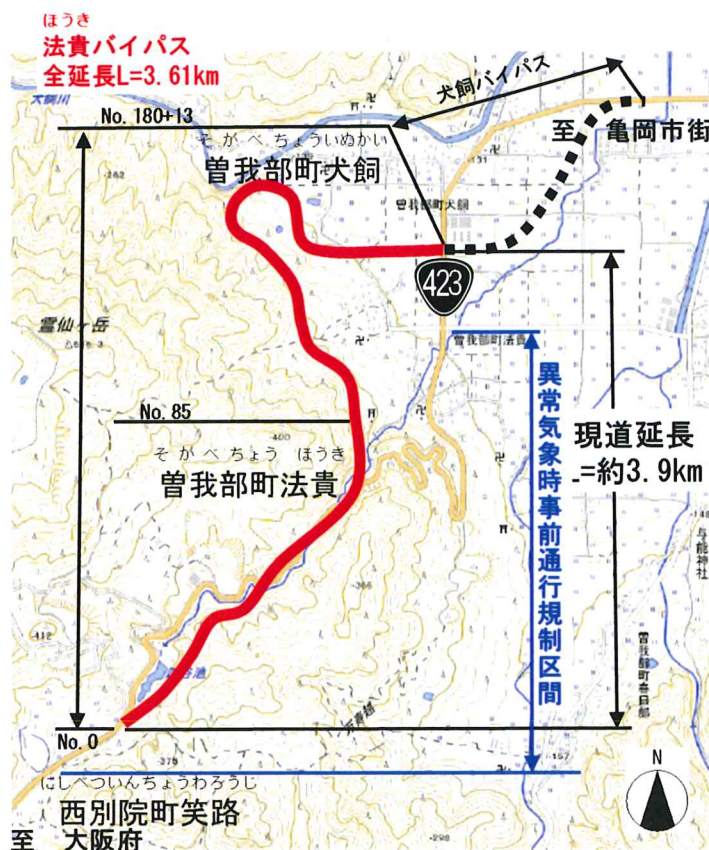
◎事業概要

全 体 計 画	H27 までの実績	H28 計画
事業期間：H25～H32 事業延長：3.61km 幅 員：6.5 (8.0) m 総事業費：約 42 億円	事業概要：測量・調査 道路設計 橋りょう設計 事業費：約 1.8 億円	事業概要：用地測量 事業費：約 0.85 億円

◎事業効果

- バイパス道路の整備により、現道の交通難所を回避し、安全で円滑な走行に寄与します。
- 道路の防災性を高め、事前通行規制区間の解消と緊急輸送道路としての信頼性向上を図ります。
- 物流や観光客等について、京都府中部地域と阪神地域との交流・連携を促進します。

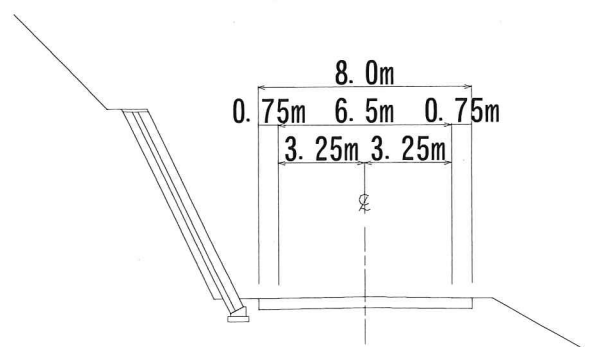
【位置図】



【現 況】



【計画横断面図】



一般国道372号（南八田道路）

（南丹市園部町南八田地内）

一般国道372号の南丹市園部町南八田の現道は、京都縦貫自動車道や舞鶴若狭自動車道にアクセスし、京阪神都市圏と京都府中部地域を結ぶ幹線路線であり、また第1次緊急輸送道路にも指定されている重要な路線ですが、幅員狭小で線形不良のため、大型車のすれ違いが困難となっているなど、通行の安全に支障を来している状況です。

このため、本事業を実施することで、幅員狭小・線形不良区間を解消し、第1次緊急輸送道路としての防災機能の向上を図るとともに、円滑で安全な走行環境を確保することにより、府県間における広域な交流促進を図るものです。

平成28年度は、引き続き道路築造工、擁壁工を推進します。

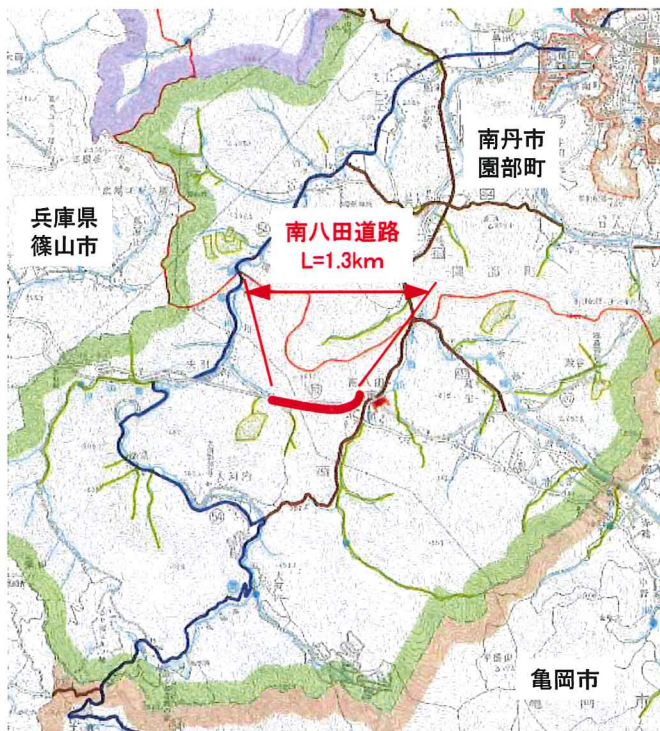
◎事業概要

全体計画	H27までの実績	H28計画
事業期間：H20～H30 事業延長：1.3km 幅員：6.5(10.5)m 事業費：約19億円	事業概要：用地補償 排水工 道路築造工 事業費：約13億円	事業概要：道路築造工 擁壁工 事業費：約2.8億円 (H27補正 約1.4億円を含む)

◎事業効果

- 大型車のすれ違いが容易となり、車両や歩行者の通行の安全性と利便性が向上します。
- 2車線道路の整備により、第1次緊急輸送道路としての信頼性が向上します。
- 京都府中部地域と兵庫県との府県間交流の促進を図ります。

位置図



現道の状況



施工の状況



一般国道482号 丹後弥栄道路 (弥栄工区)

(京丹後市弥栄町国久～同市弥栄町和田野地内)

一般国道482号は、宮津市を起点として、丹後半島を周回し、兵庫県を経て、鳥取県米子市に至る幹線道路で、府県間や府内市町村間の交流・連携、沿線地域の生活や経済活動を担う道路です。また、第2次緊急輸送道路であるとともに、丹後半島を周回する観光道路にもなっています。

しかし、京丹後市弥栄町国久から同市弥栄町和田野までの現道は、線形不良かつ幅員狭小で歩道も設置されておらず、二級河川竹野川増水時には路面冠水が発生する箇所があるなど、諸交通の円滑で安全・安心な通行に支障を来す状況となっています。

本事業は、2車線のバイパス整備事業を実施することで、幅員狭小・線形不良区間を解消し、第2次緊急輸送道路としての防災機能の向上を図るとともに、円滑で安全・安心な通行環境を確保するものです。

平成28年度は、引き続き舗装工及び安全施設工等を推進し、バイパスの供用開始を目指します。

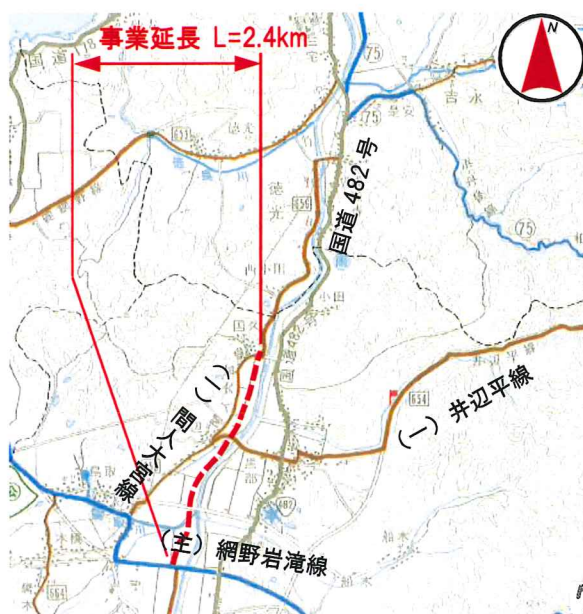
◎事業概要

全体計画	H27までの実績	H28計画
事業期間：H16～H28 事業延長：2.4km 幅員：6.5(8.0)m 事業費：約22億円	事業概要：用地補償 道路築造工 橋りょう工 事業費：約20億円	事業概要：舗装工 安全施設工 事業費：2.1億円

◎事業効果

- バイパス道路の整備により、車両の円滑で安全な通行環境を確保するとともに、通過交通をバイパス道路へ転換することにより、現道の歩行者の安全性向上を図ります。
- 丹後半島を周遊する道路の整備により、観光振興を支援します。
- 道路の嵩上げにより冠水を低減し、第2次緊急輸送道路としての信頼性が向上します。

位置図



施工の状況



かみこまじょうよう かみたまかわ
主要地方道上狛城陽線（上玉川橋）
 つづき いで いで
 （綴喜郡井手町井手地内）

主要地方道上狛城陽線は、京都府南部に位置し、木津川市山城町上狛を起点に井手町を
 経由して城陽市に至る道路で、木津川右岸地域の南北幹線であり、沿道住民の生活交通も担
 う重要な役割も担っていますが、玉川の渡河部にある上玉川橋は架設後60年以上経過してお
 り老朽化が著しく、併せて、幅員も狭小なため、円滑な交通に支障を来している状況となってい
 ます。

本事業により、老朽化が進行している上玉川橋の架け替えを実施し、老朽化橋梁の解消に
 よる災害時の信頼性及び安全性の向上を図ります。

平成28年度は、仮橋工、撤去工、橋梁下部工に着手します。

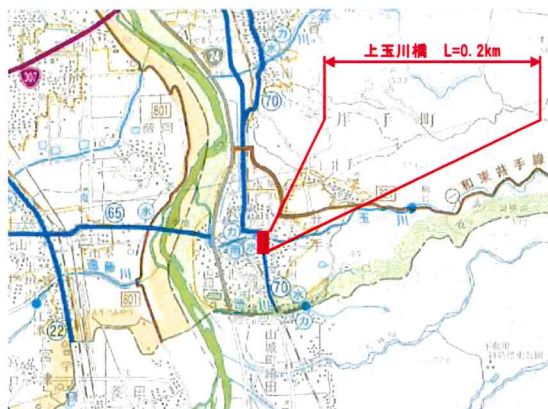
◎事業概要

全体計画	H27までの実績	H28計画
事業期間：H28～H30 事業延長：0.2km 幅員：5.5(9.5)m 事業費：約2億円	/	事業概要：仮橋工 撤去工 橋梁下部工 事業費：0.5億円

◎事業効果

- 老朽化橋梁の架替えにより、災害時における道路の信頼性向上を図ります。
- 2車線道路の整備により大型車の離合が容易となり、通行の利便性が向上します。

位置図



現道の状況

